

議会評価報告書

事業名	4 - 3 - 23 放課後子ども環境整備事業	
議会評価	1	拡充する
<p>【評価説明】</p> <p>学童保育の施設を、国のガイドラインに沿って市が整備する事業であり、今回は南小松島学童保育クラブの分割に伴う施設整備を、市が積極的に取り組んだことは評価できる。</p> <p>女性の社会進出、共働きが多くあるこの社会情勢の中で、子育てに対する政策的な部分は非常に重要なものとなっている。子育て支援対策の一環としての学童保育は必要不可欠なものであり、今後も充実したものでなければならない事業であると判断した。</p> <p>今後ますます需要が多くなると考えられる事業であり、市全体の学童整備について、11小学校において全校学童保育を実施するなど、施設充実へ向けた施策が必要であると考えます。</p> <p>学童クラブ等の整備については、教育委員会との連携が必要不可欠であり、新たな施設の建設よりは、校舎内に設置するなど、限られた予算を効果的に使うことを望む。</p> <p>また、運営のあり方においては、公設民営で市民が諸々の厳しい運営責任を負わされることには自ずと限界があるので、教育委員会と協議の上、公設公営に制度改善することが必要である。</p>		

議会評価報告書

事業名	4 - 4 - 18 介護予防一般高齢者施策事業	
議会評価	1	拡充する
<p>【評価説明】</p> <p>要介護状態にならぬよう実施する予防事業であり、大変重要な事業である。</p> <p>介護予防事業は、市民の認識は高く、楽しみや生きがい等が介護予防に効果的であると考えます。高齢者が増える中で、地域ぐるみの健康づくりを推進し、高齢者が健康で生活できるよう、幅広く対応できる環境を整備する必要があります。</p> <p>また、市民へのアピール不足の感があり、もっと周知活動に取り組むとともに、介護保険料高騰防止のため、要介護状態移行防止のためにも、目標数値を掲げた上で、参加者を増やすべきと考えます。</p> <p>そういった観点からもこの事業の必要性は高く、今後も拡充していくべき事業であると判断します。</p>		

議会評価報告書

事業名	5 - 2 - 7 公園管理事業	
議会評価	2	現状のまま継続する
<p>【評価説明】</p> <p>公園は、市民の憩いの場、スポーツ、文化、災害活動等、様々な活動拠点の場である。</p> <p>この事業の管理運営は、行政評価シートの記載どおり企業のCSR（社会的責任）活動及び、アドプト制度の活用を行い、多くの市民が参加して、清掃及び管理をする住民協働型の施策が必要であり、速やかにアドプト等の募集や民間活力の推進に努めるべきだ。また、安全性も確保すべきである。</p>		

議会評価報告書

事業名	5 - 7 - 4 通常開催事業	
議会評価	4	見直しの上縮小する
【評価説明】 本市の財政に貢献してきた競輪通常開催事業は、経営努力をしているにもかかわらず現在赤字であり、経営的にも難しい状態にある。 今後の方策として、本場開催をいかに減らすことができるか。財団法人JK A（旧称：日本自転車振興会）に対する交付金制度の改正そのものについて、見直しを強く国に求めるべきである。また、経費削減には限界があるので、廃止するか、残すか、あるいはサテライトとして残すか。1、2年で結論を早く出すべきである。		